

住みよい環境を 次世代へ

ゲリラ豪雨や竜巻など、近年発生する異常気象は地球温暖化との関連も指摘されています。また、廃棄物の処分場の確保や資源の枯渇への対策は、快適な暮らしを続けていくためには欠かせません。

町は、環境への負荷を減らし、地球にも人にも優しい持続可能なまちを目指しています。今月は、環境フェスティバルを開催します。この機会に、あらためて環境への関心を深めていただくために、町の取組についてご紹介します。

省エネルギー意識の普及啓発

地球温暖化は、二酸化炭素などの温室効果ガスの濃度の増加が原因とされています。町では、二酸化炭素削減に効果のある太陽光発電システムの設置に対する補助制度を設けています。また、防犯灯などを積極的に、消費電力の少ないLED照明に切り替えています。これらの事業を通じて、省エネルギーに対する意識の普及啓発に取り組んでいます。

ごみ減量対策の推進

昨年度、豊山町内のご家庭から出されるごみの量は、一人一日当たり約六百十九グラムでした。平成二十二年に策定した一般廃棄物処理基本計画では、平成三十三年に五百八十四グラムにすることを目標にしています。物を再利用するリユースや、次にご紹介する資源分別収集によるリサイクルなどを通じて、ごみ減量にご協力をお願いします。

資源分別収集の推進

町では、缶・ビンなど十八種類の分別収集を行っています。各地区に定期的に集積所を設けており、収集量に応じて地区に奨励金を交付しています。このほか、スカイプール駐車場のリサイクルステーションでは、毎週金・土・日曜日に資源を出すことができます。使用を終えた物も適正に分別することにより、次のように資源の有効活用につながります。

○アルミ缶

溶かして新しいアルミ缶に生まれ変わります。原料から製造する場合があります。エネルギーを九十七パーセント削減できます。

○スチール缶

溶かして鉄として様々な用途に再利用されます。新たに鉄を製造する場合より、エネルギーを七十五パーセント削減できます。

○びん

洗浄・消毒を行い再利用したり、新たにガラスびんを作る原料として再

生されます。

○紙パック

溶かした後、トイレットペーパー等に再生されます。

○ペットボトル

粉碎して細かなペレットにし、リサイクル繊維に再生されます。

○容器包装プラスチック

粉碎し、燃料として利用されます。

○発泡スチロール・食品トレイ

溶かしてシャープペンやボールペーンの部品等として再生されます。

○小型家電

レアメタルなどの金属を回収して再利用します。個人情報情報はあらかじめ消去して出してください。

○古紙

圧縮処理されリサイクルペーパーの原料として再生されます。

○古着

自動車のシートの緩衝材などとして再利用されます。

このほか、エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・パソコンは、家電リサイクル法等に基づきリサイクルされます。廃棄するときは、家電店などに依頼してください。

また、乾電池の廃棄は、公共施設などに設置している回収箱に入れてください。使用済ライターは、ごみ収集における火災防止のため、役場かりサイクルステーションの回収箱に入れてください。